

令和２年度第１４回地域タウンミーティング（富戸）意見一覧

日時：令和２年１１月２６日（木） 午後７時～午後７時４０分

場所：富戸コミュニティーセンター ３階大会議室

- ① 市道水口木房線に係る国道１３５号線交差点の迂回路の新設及びカーブミラーの設置について【上野町】
- ② 県道伊東川奈八幡野線に係るＪＡあいら伊豆富戸農協前周辺の道路の拡幅について【区】
- ③ 富戸岡町地内の伊豆急富戸駅の踏切に係る市道梅の木平線の拡幅について【区】
- ④ 県道伊東川奈八幡野線の富戸払町地内に係る道路拡幅等について【区】
- ⑤ 富戸・八幡野・池小学校の統合について【払町】
- ⑥ 城ヶ崎海岸遊歩道の整備について【払町】
- ⑦ 観光客を呼び込むための交通手段の拡充について【上野町】
- ⑧ 市道三の原線の拡幅に係る予算化について【区】

令和2年度地域タウンミーティング（富戸）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	富戸区-①
しどうみずぐちきぼうせん 市道水口木房線に係る国道135号線交差点の迂回路の新設及びカーブミラーの設置について 数年前より、危険交差点として改善を要望してきましたが、土地所有者の同意が得られず実現していません。 その対策として、しどうみずぐちきぼうせん市道水口木房線とその南側にある道路のそれぞれの間部をつなぐ幅1m程度の細道（奈尾2号線）を、車が通れるように拡幅し、国道八幡野方向へ進行、または八幡野方向から侵入できる迂回路の新設をお願いします。 同時に、それに伴う別添図の交差点にカーブミラーの設置をお願いします。 なお、この交差点は、国道135号線と伊豆急富戸駅を結ぶ主要通りで、最近交通量も増加しており、北側の国道方向も見した場合の視界が悪く、事故発生の可能性が非常に高くなっています。		
回 答	担当課	建設課
ご要望いただきました箇所について、現地を確認いたしました。 な お市道奈尾2号線の拡幅改良につきましては、用地買収を伴いますことから、沿線の地権者様のご協力をいただくことができれば、検討していきたいと考えております。 カーブミラーの設置につきましては、合流する道路が狭く、民地をお借りして設置しなければならないため、該当地の地権者様にご協力が得られることができれば、設置したいと考えております。		

令和２年度地域タウンミーティング（富戸）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	富戸区-②
県道伊東川奈八幡野線に係るＪＡあいら伊豆富戸農協前周辺の道路の拡幅について この件につきましては、５０年以上にわたって解決していない富戸区における最重要課題です。 民有地所有者の相続は完了したとのことでしたが、未処理が２筆あり、新たに対処することです。その所有者は区に対しては、理解を示しておりますので、拡幅工事改良の推進をお願いします。 車両の交通量も大変多く、狭い道路となっており、交通事故の危険性が高く、区民の強い要望が増えています。 県は令和２年度から事業再開ができるように予算要望をしているとのことであり、測量調査に入っておりますが、早期の拡幅改良をお願いします。		
回 答	担当課	建設課
熱海土木事務所に確認いたしましたところ、関係者の合意が得られたことを受け、今年度より事業を再開（測量及び詳細設計）し、令和３年度の完成を目指したいということです。 今後は、早期に完成するために、地域の皆様のご理解とご協力をお願いしたいとのことでした。		

令和2年度地域タウンミーティング（富戸）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	富戸区-③
富戸岡町地内の伊豆急富戸駅の踏切に係る市道梅の木平線の拡幅について 特に松尾町から下りてくる踏切周辺は、大変見通しが悪く、狭くなっています。片側通行のように、相手の車が一時停止して通行している状況であります。通行量も多く、車同士の接触事故等もあり、危険であります。以前梅の木平線の踏切周辺の拡幅工事をしました時に、踏切拡幅の話をしてきた経過がありますが、実際はそのままの状態になっています。 また、数年前は横浜市で大きな踏切事故があり、大変危険です。区民の要望も多くあります。市は、踏切の改良については国道側の拡幅改良が梅の木平線完了した後に行うとのことであり、伊豆急とも協議しているようですが、踏切周辺の拡幅をお願いします。		
回 答	担当課	建設課
市道富戸・梅の木平線は、現在、改良工事を進めているところであり、完成後の踏切周辺部の改良につきましては、踏切を管理しております伊豆急行や伊東警察署とも協議を行い、交通の安全に努めてまいりたいと考えております。		

令和2年度地域タウンミーティング（富戸）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	富戸区-④
県道伊東川奈八幡野線の富戸払町地内に係る道路拡幅等について 地権者に係る用地買収などには積極的に協力しますので、早期完成をお願いします。 (有)富戸工業のところは、昨年拡幅工事が完成しましたが、その先が止まっています。関係地権者の同意が得られていないためであると思いますが、早急の同意を得て事業を進めていただきたくお願いします。 なお、令和2年度に整地された箇所は一部舗装されることになりましたが、城ヶ崎口バス停から払バス停の全体に係る拡幅を早期をお願いします。		
回 答	担当課	建設課
熱海土木事務所に確認いたしましたところ、現在、関係地権者様と随時、交渉を進めておりますので、もうしばらくお時間をいただきたいとのことでした。 今後も地元の皆様のお力添えをお願いいたします。		

令和２年度地域タウンミーティング（富戸）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	富戸区-⑤
富戸・八幡野・池小学校の統合について【払町】 何年か先に富戸・八幡野・池小学校が統合されるのではという話を聞いたのですが、本当ですか？ 富戸小学校は来年創立１５０周年を迎えます。少子化の問題もありますが、少人数で授業が受けられるというメリットもありますので、ぜひ残していただきたいです。		
回 答	担当課	教育総務課
令和３年４月に川奈小学校と南小学校が統合し、令和５年４月に東・西・旭小学校が統合することになっております。 富戸小学校につきましては、今のところ統合の具体的計画はございません。 しかしながら、富戸地区を含む南部地域におかれましても、今後の少子化の推移や現在求められている教育環境整備の必要性を鑑みますと、学校統合を検討することが急務であると考えております。 今後、令和５年の学校統合完了後、後期計画の策定を速やかに進めてまいります。その際には地域の皆様のご意見を聞きながら、子どもたちのことを第一に考え、議論を進めてまいります。 富戸小学校には、現在１０６名の児童が通っており、人数が少ないながらも、地域の皆様にあたたかく支えていただきながら、充実した学校生活を送っています。 今後も子どもたちの適正な教育環境整備に努めてまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。		

令和2年度地域タウンミーティング（富戸）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	富戸区-⑥
城ヶ崎海岸遊歩道の整備について【払町】 城ヶ崎海岸の遊歩道が、昨年の台風による倒木があり荒れています。年間何十万人もの観光客が来る景勝地ですので、整備をお願いします。 また、灯台からぼら納屋に行く道が結構細く、ぼら納屋から入るアプローチもわかりづらくて狭いです。 地域も頑張らないといけないと思っていますが、市でも整備を検討していただけると助かります。		
回 答	担当課	観光課
昨年の台風による倒木がまだ一部残っていることは認識しておりますが、全てを一斉に処理するのは難しく、優先順位を考慮した中で順次処理を進めているところであります。 門脇駐車場を有料化した際に、その収入を周辺の整備に充てることとしておりますので、整備が行き届いていない箇所につきましては、観光に影響が大きいところから計画的に整備を進めてまいります。		

令和2年度地域タウンミーティング（富戸）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	富戸区-⑦
観光客を呼び込むための交通手段の拡充について【上野町】		
東京の知人から、「伊東には海があるのに、なぜ海から観光客を呼び込まないのか」と言われたことがあります。花火大会の時には「飛鳥」が近くまでやってきます。浮き桟橋を設置するなどして大型船が停泊できるようにしてはどうでしょうか。 また、空からも来てもらえるように、ヘリポートの整備も検討できないでしょうか。 道路や鉄道はこれ以上展開が見込めないと思いますし、海や空から今までとは違った客層の集客が期待できるかもしれません。		
回 答	担当課	建設課 観光課
伊東港から川奈港までの間は、地方港湾として静岡県港湾局が管理しております。 浮き桟橋につきましては、市も費用の一部を負担しましたが、完成する前に壊れてしまい、その後直してはまた壊れるということが繰り返され、現在はほとんど稼働していない状況でございます。 以前飛鳥Ⅱが来航した際には、ボートの発着所として利用していました。 伊東港内は水深が6.5mしかなく、さらに砂が堆積して実際には4m程しかございません。大規模な浚渫は難しいので、大型船が停泊するには外海の活用が必要と考えます。先日港湾局長と話をし、そのことについてお願いをいたしました。 今後新型コロナウイルス感染症が収束した折には、また大型船が来航すると思いますので、将来的なことを考えて対応してまいりたいと思います。 また、現在県がマリンタウン沖の堤防を概ね37m延伸する工事を実施しており、あと2年で完成予定ですので、完成後にこのエリアを含めた港湾全体の今後について検討してまいりたいと思います。 ヘリポートにつきましては、現在市がドクターヘリ用のヘリポートは整備してありますが、民間利用ができるものはございません。 すぐに実現するのは困難ですが、富裕層の中には個人でヘリコプターを所有されている方もいらっしゃるようですので、そういったニーズを把握し、今後の参考とさせていただければと思います。		

令和2年度地域タウンミーティング（富戸）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	富戸区-⑧
市道三の原線の拡幅に係る予算化について【区】		
このことについては、富戸区として6、7年前から要望を出しており、なかなか予算がつきませんでした。今年度測定の予算を付けていただきまして、ありがとうございました。 先日建設課の方とお話した際に、海側と山側どちらに拡幅できるかと伺いましたところ、測定した結果をもとに、どちらが適切か見定めるということでした。 今後どのように進行していくのかわかる範囲でお伺いしたいです。		
回 答	担当課	建設課
今回の予算は測量設計のための予算となります。測量設計は今年度中に終了させたいと思っております。 拡幅が海側か山側かにつきましては、測定の結果をもとに、強度や安全性、費用対効果などの観点から判断することとなります。 この道路は富戸区の皆様の生活道路でありますので、区長様をはじめ地域の方々のご意見を聞きながら、しっかりと検討してまいります。		